

団体名 ヴァーリフラン

ことば、算数、絵とプログラミングで

「まなび、あそび、こども中心」

小学校でのプログラミング授業の実施が検討される中で、公教育のみならず、子どもや保護者をサポートできる「場づくり」を地域の大人たちができるようにする「ヴァーリフラン」の活動について紹介します。

○平成 30 年 12 月 22 日（土）11 時～16 時

○場所 コミュニティスペース「三ツ川食堂」（西区南川町 302 最寄駅：上小田井駅）

■古民家を改装した西区上小田井にある、コミュニティスペース三ツ川食堂さんを貸し切り、「まなび、あそび、こども中心」のイベントが開催されました。

タブレットPC、電子キットや絵本のツールなどを使って、親子でプログラミングを学び体験する講座から、小さな子供でも楽しめるペーパークラフトや絵本作り、大人に向けては、現役の中学校の数学の先生による「数学を面白く考えて子どもが数学嫌いにならないための授業」など幅広いミニ講座が、古民家の 1 階の各部屋を使い行われました。

参加者は、SNS の告知で知りわざわざ訪れた遠方の親子や、近隣の親子連れ、学童施設から指導員とともにイベントを楽しみに来た子どもたち、メンバーの知人の親子など、多くの方が訪れました。一日遊べるイベントのため、参加者には、手作りのおにぎりとお肉汁が出され、あいにくの雨模様の天気でしたが、子どもたちの元気な声で会場はにぎわいました。



ヴァーリフランの皆さんは、初めてのイベント開催で広報や、集客面など苦労はありましたが、子どもから大人まで学べる授業や、プログラミング体験などを通じ「考える力を持ち、考えて行動することを実践する子どもたちを増やしていきたい。」とのことでした。